

准組合員対応取組方針

板野郡農業協同組合

令和3年4月1日制定

当組合は「ありがとうと言われる」JAとして、笑顔と心の通う地域づくりに貢献します」のビジョンのもと、安心して暮らせる地域社会の実現のために、豊かな地域づくりを目指しています。

メンバーシップの組織である協同組合においては、豊かな地域づくりの実現のため、組合員との対話を大切にして、正組合員と准組合員が支え合うことが必要です。

そこで、当組合では准組合員を正組合員とともに地域農業の振興と地域の活性化を支えるパートナー「地域農業の応援団」と位置づけ、つながりを強化するため、次のことに取組みます。

1. 意向確認

当組合は、准組合員に対して「地域農業を応援する意思」の確認を行います。

2. 意思反映・運営参画

当組合は、准組合員の意思反映・運営参画の仕組みとして、支店運営委員会などの会議体への積極的な参加を呼び掛けるとともに、女性部をはじめ生産者産直部会やくらしの活動等への組織加入を推進し、その活動を通じて意思反映や運営参画が図られる体制を構築して参ります。